

## 【取組】

## 【取組の根拠・参考とした意見等】

### 西宮中学校関係

取組1 少人数や個別学習、学年単位など多様な学習形態に対応できるスペースの確保

- ・基本方針案(西宮中・宮前図書館改築検討懇談会(R4.9月))
- ・習熟度別、個別指導などに対応できるスペースが必要(第1回懇談会意見)
- ・一人一人にかかわるスペースの広さ、現状よりも多い部屋数の確保(第1回懇談会意見・第1回懇談会アンケート)

取組2 今後の新たな教育や地域のニーズの変化に柔軟に対応し、将来の学級数の変化にも対応できる施設計画

- ・基本方針案(西宮中・宮前図書館改築検討懇談会(R4.9月))
- ・10年後、20年後に、クラス数が減った場合、中学校として整備した部分を集会施設側に移すことへの検討(第1回懇談会意見)

取組3 文武両道の校風を支える十分な校庭環境の確保

- ・基本方針案(西宮中・宮前図書館改築検討懇談会(R4.9月))
- ・部活動が盛んで文武両道であること(第1回懇談会資料 西宮中学校学校要覧)
- ・校庭の広さの確保(R6ワークショップ)

取組4 PTAや学校支援本部をはじめ学校運営や教育を支える支援者の活動に配慮した施設計画

- ・基本方針案(西宮中・宮前図書館改築検討懇談会(R4.9月))
- ・PTAや学校支援本部の方々に支えられている学校(第1回懇談会資料 西宮中学校学校要覧)

### コミュニティふらっと宮前関係

取組5 ゆうゆう大宮前館の機能を継承する観点から、高齢者に配慮した施設計画

- ・区立施設マネジメント計画(第1回懇談会資料)
- ・区は高齢者の居場所を大切に考えてほしい(R6ワークショップ)
- ・集会施設にゆうゆう館的要素を残せれば良いと思う(R6ワークショップ)

取組6 中学校敷地内への整備を踏まえた、多世代が集い、くつろぎ、身近な地域のコミュニティ形成につながる施設づくり

- ・地域の様々な世代が交流する場となってほしい(第1回懇談会意見)
- ・放課後の居場所にもなる場であること(第1回懇談会意見)

取組7 生徒のプライバシーや安全に配慮した施設計画

- ・中学生のセキュリティー・プライバシーに配慮してほしい(第1回懇談会意見)
- ・動線や学校の安全性など十分に留意してほしい(R6ワークショップ)

### 共通・相互利用

取組8 落ち着いた住宅街にある公共施設としてふさわしい、周辺環境と調和した施設づくり

- ・出来上がった建物に対して愛着の持てる温かみのある施設であること(第1回懇談会アンケート)
- ・地域参加、地域と一体となった学校づくり(第1回懇談会資料 西宮中学校学校要覧)

取組9 学校関係者・震災救援所・地域の方の意見を踏まえた、使いやすく、運用面に配慮した機能の整備・充実

- ・学校開放にコミュニティふらっとが関わるとよい(第1回懇談会意見)
- ・使い勝手のいい施設であること。日々の活動を想定しての設計が必要(第1回懇談会意見・第1回懇談会アンケート)

取組10 将来を見据えて、時代のニーズに応じた有効活用ができる建物整備

- ・将来、生徒が減少した場合に教室を集会室に転用も(第1回懇談会意見)
- ・集会施設の運用次第では、中学校の現在の部屋不足の問題を解消できるのではないか(R6ワークショップ)

取組11 中学校とコミュニティふらっとの連携により、地域との協働を育む施設計画

- ・協働を促していく仕掛けと管理運営のバランスが課題。使う人は使う、使わない人は使わない施設にならないように(第1回懇談会意見)

取組12 学びのプラットフォームとして、区民の学びや交流の場としての活用が進む、複合化を生かした柔軟で効率的な施設づくり

- ・杉並区教育ビジョン2022(第1回懇談会資料)
- ・今学びたいことが今学べる学校(第1回懇談会アンケート)
- ・学校と集会施設を完全に分ける形になると相互利用、協働が進みにくい(第1回懇談会意見)